データサイエンス・AI応用基礎　第14回

|  |  |
| --- | --- |
| 提出日 | 2024年12月24日 |
| 所　属 | 東京理科大学先進工学部マテリアル創成工学科 |
| 学　年 | 2 |
| 学籍番号 | 8223033 |
| 氏　名 | 北村祐一朗 |

課題　　：第14回の2つの講義の感想を400字程度でまとめなさい。

用紙　　：A4、縦（本フォーマットを使用すること）

提出期限：次の講義がある日の前日、23時59分まで

提出媒体：Wordファイル、またはPDFファイル

注意事項：・提出内容はオリジナルなものに限ります。

・自分以外の者による資料等のコピペであると判定されたものは

ゼロ点にします。

　　　　　・画像データを貼り付けている場合はゼロ点にします。

　　　　　・回答はタイピングすること。手書きの場合はゼロ点にします。

（回答欄）

マーケティングにおける4つのPについて初めて知ることができた。今後、民間企業に就職する上で、学んでおきたいと思った。特に、価格の決定は社会から企業に対する信頼を大きく左右する要因となり、より多くのデータをもとに決定する必要があると思う。したがって、データサイエンスを活用することが重要になると思った。また、医療分野に用いることは意外であった。医療分野では、より多くのデータが必要にはなると思っていたが、人それぞれで症状などが違っているため、前例と対応することが少なく、データを集めても意味が無いのでは無いかと思っていた。とくに、個別の診断や治療については、人それぞれに適したことが必要であり、マニュアル化することができないものである。しかし、それぞれの特徴ごとにグループ分けをするなどすることで、大まかに当てはめることで活用しており、私にとっては新しい考え方であった。他にも、病院の待ち時間の減少などにも期待できるとは思ってもいなかった。

以上